

SHCSHCSCSHCSHCSCSHCSHCSCSHCSHCSCSHCSHCSCSHCS

新ハイキングクラブ

横浜支部ニュース

No.600

2009年7月号

SHCSHCSCSHCSHCSCSHCSHCSCSHCSHCSCSHCSHCSCSHCS

発行日 平成21年 7月9日

発行者 新ハイキングクラブ横浜支部

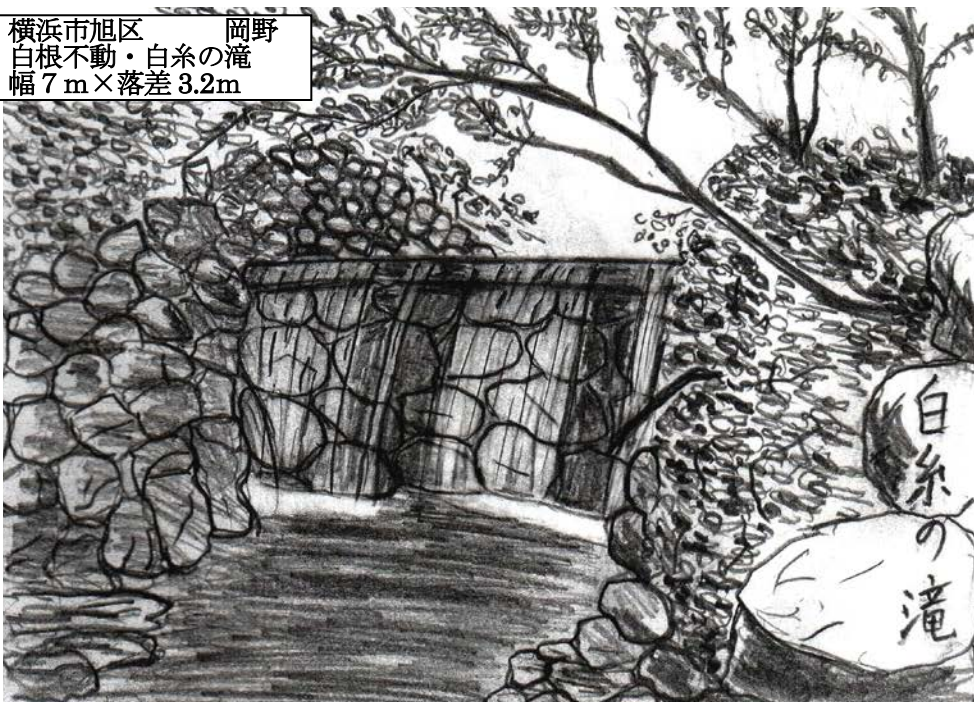
連絡先 〒238-0032

横須賀市平作町 6-7-14

支部長 芹沢 隆久

TEL. 046-852-3008

横浜市旭区 岡野
白根不動・白糸の滝
幅7m×落差3.2m



《ボランティア通信》

相模川流域協議会の定期総会及びよこはま地域協議会の定期総会報告

相模川流域協議会の定期総会が5月23日、サンエール相模原で開催、次いで「よこはま地域協議会」の定期総会が6月10日、県サポートセンターで開催されました。主な事業として県や市が支援する事業イベント、フェア等へ積極的に参加することにした。例として県サポートセンターフェア、Y-150、水と緑の日、県環境展、水源地域との交流、川崎、戸塚まつり他に等々。

収入は個人、団体、企業等の会費の他に国、県、市町村の負担金。役員として祖父川が引き続いて承認されました。上記等のボランティアスタッフとして参加希望の方は予めお申し出ください。

《支部山行計画》

以下の支部山行計画は既に締め切りました。

第1713回 アサヨ峰 (2799m)

期 日 7月27日(月)～28日(火)

係 春日井

第 1711 回

そばつぶさん

蕎麦粒山 (1,473m)

(一般向き) (再掲)

期 日 7月11日(土) 日帰り

集 合 奥多摩駅改札口 8時30分

横浜 5:53—6:01 川崎 6:09—7:06 立川 7:15—7:50 青梅 7:52—8:28 奥多摩

コース 奥多摩駅 8:35=(西東京バス)=9:10 東日原…2:30…一杯水避難小屋…1:00…
 仙元峠…0:20…蕎麦粒山…0:15…仙元峠…1:00…一杯水避難小屋…1:40…東
 日原=(バス)=奥多摩駅—横浜

歩 程 約6時間45分

費 用 約¥3,200円 (ホリデーパス利用の場合)

地 図 奥多摩 (昭文社)

係 金本 勲 TEL&FAX045-881-3041 携帯 080-6806-0641

申込み 7月例会まで

持ち物 弁当、水筒、雨具、灯具、その他

その他 明るい雑木林を愛でながら、曾遊したことのある山々の展望を樹間から拾いながら、寂峰の蕎麦粒山へ至る。
 東日原バス停発奥多摩駅行き 16:17、17:22、18:55

第 1712 回

きりふりこうげん まるやま

おおやま

霧降高原~丸山 (1689m) ~大山 (1158m) (一般向き) (再掲)

期 日 7月12日(日) 日帰り

集 合 京急横浜 6:30 発 特急 青砥行 前1両目 (浅草 7:30 発 特急 東武日光行)

コース 東武日光駅 9:24=バス 30=霧降高原 9:55— (リフト乗継 30分 1580m) —小丸山—30—
 丸山—60—高原ハウス—75—大山—45—猫ノ平—35—玉簾滝—60—霧降滝観瀑台
 —15—霧降の滝入口バス停 (750m) =taxi 10=東武日光駅 17:20/18:10

歩 程 約5時間20分

費 用 約7,600円 (横浜駅基準 電車、バス、リフト、taxi/4人基準含む)

地 図 昭文社「日光」 2.5万図「日光北部」「鬼怒川温泉」

係 竹尾亮三 Tel (Fax) 045-491-3272 携帯 090-2930-8324 (当日のみ)

申 込 7月9日例会まで mail takeo-r.s@nifty.com

持ち物 弁当、水筒、雨具、灯具、その他

その他 霧降高原にニッコウキスゲやシモツケソウなどが咲き乱れる7月に2つの山を楽しみます。丸山への途中はこの時期、コメツツジやイワシモツケの天然の庭園の装い。大山は一带が霧降牧場の放牧地。高原山、男体山、赤薙山など、雄大なパノラマと日光名瀑の二つの滝も楽しめます。

第1714回 ^{ひとう}秘湯めぐり・^{しりやきおんせん}ハイク尻焼温泉と^{のぞりこしゅうへん}野反湖周^{やま}辺の山（一般向き）（再掲）
期 日 8月6日（木）～7日（金） 1泊2日 期日変更あり

第1715回 ^{みさかさんかい}（御坂山塊）^{みさかやま}御坂山（1596.⁰m）・^{くろだけ}黒岳（1792.⁷m）（やや健脚向き）

期 日 8月11日（火） 雨天8月18日（火）

集 合 J R高尾 7.¹¹発大月行き列車 先頭車輛中

（参考）・大月駅にて7.⁵¹発 富士急河口湖 行き列車に乗り換えます。

・横浜5.⁵⁶ J R京浜東北線6.⁰¹東神奈川6.⁰⁴横浜線6.⁵⁸八王子7.⁰⁰中央線
7.⁰⁷高尾7.¹¹～7.⁴⁷大月7.⁵¹富士急行8.⁴¹河口湖駅

コース 富士急河口湖駅着8.⁴¹タクシー9.³⁰天下茶屋（登山口）9.⁴⁵（35）八丁山分岐（45）
御坂山（25）御坂峠（50）12.⁴⁵黒岳13.³⁰（40）破風山（20）新道峠（35）中沢林
道（40）中沢橋（20）大石荘前下山口16.¹⁵予定
河口湖周遊レトロバス時刻 16.³⁷・17.⁰⁷

バス停河口湖自然生活館（下山口より1～2分）

河口湖駅発 18.⁰⁰～20.³⁰横浜西口（東名高速経由直行高速バス レイクライナー）

歩 程 5時間10分

費 用 6500円～7000円

地 図 昭文社 富士山 1：25000 河口湖東部・西部

係 渡部 道明 Tel/fax 045-523-6589 携帯09042090445（当日のみ）

申 込 帰りのバス予約等のため8月3日（月）迄

持ち物 弁当1.5食分（早朝出発と昼食は黒岳山頂と考えておりますので0.5食分は適宜に）
飲み物 真夏故多めに、防虫対策、灯具、その他

其の他 御坂山塊の主峰です。富士山と河口湖の眺めを楽しみたいものです。

からまつだけ ごりゅうだけ
第1716回 唐松岳 (2,696m) ~五竜岳 (2,814m) (健脚向き)

期 日 8月12日(水) ~ 14日(金) 雨天中止 (再掲)

集 合 12日 22.00 (厳守) 新宿駅西口都庁大型バス駐車場

コース 新宿 22.30 発バス「さわやか信州号」=13日(木) 6.40 白馬八方尾根着
 (白馬アルピコターミナル) 朝食後 7.30 八方(ゴンドラ) =8.00 第一ケルン...9.00
 第3ケルン...11.30 唐松岳頂上山荘(昼食) 12.10...12.30 唐松岳頂上 12.50...13.00
 唐松岳頂上山荘 13.10...16.00 五竜山荘(宿泊)
 14日(金) 3.30 五竜山荘...4.30 五竜岳頂上(日の出遥拝)...5.30 五竜山荘(朝食)
 6.30...10.30 地藏の頭(ゴンドラ) =10.50 アルプス平駅...11.10 JR神城駅(周辺
 にて入浴・昼食) 13.31=15.10 松本 15.19=17.31 八王子=18.40 横浜

歩 程 13日 6時間50分 14日 5時間20分 合計 12時間10分

費 用 概算合計 25,000円

地 図 「2.5万円」白馬町、神城 「昭文社」 鹿島槍、五竜岳

係 三浦昌之 TEL 045-784-5154

申込み 7月例会まで(往路バス便予約の都合上)

持ち物 弁当2食(13日朝と昼) 飲み物、灯具、雨具、タオル、携帯(お持ちの方)

その他 ・歩行時間は多少余裕を持って組んであります。
 ・真夏の北アルプス 天候に恵まれれば素晴らしい登山となります。

おく ほ たか だけ
第1718回 奥穂高岳 (3190M) (やや健脚向き)

期 日 8月28日(金) ~ 31日(月) 3泊4日
 (天候・参加者の都合により期日の変更もあります)

集 合 大正池ホテル 食堂・喫茶室 8月28日(金) 13時

コース 第1日 横浜 = (JR、バス、マイカーなど) = 松本駅前BT (10:15)
 新島々駅(10:45) のバスを利用して 沢渡に 11:45頃着
 このバスには新宿発7:00、八王子発7:29 の特急スーパーあずさ1号が便利。
 なお、沢渡からのシャトルバス便は多数あり
 大正池・・田代池・・河童橋・・徳沢 徳沢園 泊
 第2日 徳沢・・(270)・・涸沢・・(180)・・穂高岳山荘 泊
 第3日 奥穂高岳を往復後・・(100)・・涸沢・・(パノラマコース経由で260)・
 ・徳沢 徳沢園 泊
 第4日 予備日(徳沢から蝶ヶ岳、明神から徳本峠往復など)

歩 程 第1日 約3.5時間 第2日 約7.5時間 第3日 約6時間

費 用 約45,000円

地 図 昭文社 上高地・槍・穂高

係 齋藤 TEL & FAX : 045-822-1424

申込み 8月15日(土)まで

- 持ち物** 弁当、水筒、灯火、雨具他
- その他**
1. 参加人数によってはマイカー利用も考慮しております。
 2. 荷物を少なくして歩くために徳沢をベースとすることで計画。
徳沢園に着替えなどを預けて穂高に登ります。
 3. 弁当を持参しなくてもコース途中の山小屋で調達可能。
 4. 第3日は遅くなりますが帰宅は十分可能です。希望者がまとまれば、第4日は蝶ヶ岳、徳本峠などへの往復可能。(この場合には徳沢で解散とし、それ以降は個人山行扱い)
 5. 何れのコースも特に危険な箇所は無く、天候に恵まれれば素晴らしい山行になると思います。

第1719回	かいどう ある なかせんどう 街道を歩く (中山道その9)	(一般向き)
--------	--	--------

期 日 8月29日(土)～30日(日) 雨天決行

集 合 安中駅9:25(湘南新宿ライン横浜発6:29、高崎乗換え)

コース 安中駅…安中本陣跡…原市の杉並木…明治天皇小休止所…茶屋本陣跡…

(1日目) 妙義道常夜灯…松井田宿…五料茶屋本陣…碓氷関所跡…坂本宿—霧積温泉
・金湯館(泊) TEL:0273-95-3851 約20K 6.50時間

(2日目) 金湯館—坂本宿…旧道入口…座頭ころがし…山中茶屋跡…碓氷峠頂上(熊野神社)…軽井沢宿(本陣跡の碑)…沓掛宿…中軽井沢駅—軽井沢—東京
約14K 6.50時間

費 用 約16,000円(ツーデーパス利用 大人の休日倶楽部会員(3500円プラス帰りの特急券) 含宿泊代9,500円)

地 図 ガイドブック「中山道を歩く」(山溪)
係 ◎芹沢 TEL&FAX046-852-3008 ○飯島

申込み 8月例会まで
乗車券は各自買ってください。

持ち物 昼食(2)、雨具、その他

その他 1日目は20Kと長いですが、頑張って新ハイチェーンでもある秘湯の宿霧積温泉「金湯館」に泊まり、2日目は愈々難所碓氷峠を登り、信濃路軽井沢宿に入ります。碓氷の関所は箱根の関所とともに「入り鉄砲に女」を取り締まった重要な関所だった。碓氷は霧が出てあまり日が差さない「薄日」から由来しているとのこと。会員証持参のこと

いわすげやま うらいわすげやま
第 1720 回 岩菅山 (2295m) ・ 裏岩菅山 (2341m)

期 日 8 月 31 日 (月) ～9 月 1 日 (火) ⇒ 雨天順延 (健脚向き)

集 合 「東京 6:52 発 長野新幹線あさま 503 号乗車 (22 番線)」
 ー長野 8:43/8:56 長野電鉄・特急ー湯田中 9:48/10:00 蓮池行きバス
 ー蓮池 10:35/10:40 奥志賀高原行きバス＝発哺温泉 10:49
 ーゴンドラ (6 分) ー東館山
 (東海道線・横浜 6:15ー東京 6:40)

コース 1 日目：東館山… (0:50) …寺小屋峰… (0:15) …赤石山分岐… (1:30) …ノッ
 キリ… (0:40) …岩菅山 (避難小屋泊)
 2 日目：岩菅山… (1:00) …裏岩菅山 2341m… (0:50) …岩菅山… (0:30) …ノ
 ッキリ… (1:10) …アライタ沢… (0:30) …小三郎小屋跡… (1:00) …一ノ瀬
 バス停/14:49 発バス＝蓮池 15:06/15:18＝湯田中 15:47
 湯田中 16:02 特急ー長野 16:49/「17:30 発 長野新幹線あさま 542 号」
 ー東京 19:16/東海道線 19:33ー横浜 20:01 着

歩 程 1 日目：3 時間 15 分, 2 日目：5 時間

費 用 約 25,000 円

地 図 志賀高原 (昭文社)

係 春日井 E メール・アドレス takg@sf7.so-net.ne.jp
 TEL 045-303-3912 (または 080-6741-3912)

申込み 8 月 21 日 (金)

持ち物 弁当 2 日分、飲み物、雨具、ヘッドランプ、夕食用おにぎり 1 ケ、シュラフ、
 エアマット、食事用水 0.5L (水場ありだが、念のため)

その他 ・避難小屋泊りです、お間違えなきよう願います。
 ・夕食、朝食の食材は原則として春日井が用意する。一部はどなたかに
 願います。(運搬は振り分けも考える)
 ・ガスコンロ、ボンベ、コップ、食器類も上記に同じ。
 (マイはし、マイ食器にこだわる方は持参下さい)



湯の丸高原にて 09-06-20

第1721回 (本部合同) 明神ヶ岳^{みょうじん が たけ} (1169.1m)・明星ヶ岳^{みょうじょう が たけ} (923.9m)

期 日 9月5日(土) 雨天 順延(日曜雨の場合中止) (やや健脚向き)

集 合 大雄山最乗寺 道了尊バス停留所(終点) 9:00

参考

JR 東京6:34 横浜7:00・・・7:58 小田原8:12・・・8:33 大雄山8:40・・・8:50 道了尊
新宿6:40 全 7:09・・・8:06 全 (大雄山線) (伊豆箱根バス 0465 22 3166)
小田急新宿6:41 町田7:16 海老名7:27・・・7:59 新松田8:10・・・8:28 大雄山―(前掲バス)
(箱根登山バス 0465 35 1271)

コース 道了尊バス停9:15(60) 明神岳見晴小屋(35) 神明水(55) 明神・明星の分岐
(10) 12:20 明星ヶ岳 13:00(45) 宮城野への分岐(50) 明星ヶ岳(55) 宮城
野登山口(15) 宮城野橋バス停 16:10 予定

歩 程 約5時間半

費 用 JR利用 横浜起点・約¥3500 東京起点・¥5400
小田急 町田起点・約¥2750 新宿起点・¥3300

地 図 国土地理院 1:2500 関本 昭文社 箱根

係 ◎渡部道明 Tel/Fax 045 523 6589 携帯 tel 当日のみ 090 4209 0445

○和智邦久

持ち物 昼食、雨具、飲料水、その他山行に必要な備品

その他 箱根外輪山一周企画の一部として取り上げられた山行計画であり 本部合同
です、多数のご参加をお願い致します。

第1723回 南八ヶ岳縦走^{みなみやつがたけじゅうそう} 網笠山^{あみがさやま} (2,524m)～権現岳^{ごんげんだけ} (2,715m)～赤岳^{あかだけ} (2,899m)

期 日 2009年9月12日(土) ～ 13日(日) 1泊2日 (健脚向き)

集 合 八王子駅 中央線ホーム(エスカレーター階段下) 7時20分

東神奈川6:19 発＝八王子7:13 着 中央線松本行き 7:29 発スーパーあずさ1号
(自由席) 小淵沢8:54 着＝タクシー観音平着9:30(頃)

コース (12日) 観音平…網笠山…青年小屋…権現小屋

(13日) 権現小屋…キレット小屋…赤岳…地藏の頭…行者小屋…美濃戸山荘…美濃戸
口＝茅野駅

歩 程 12日 5時間30分 13日 歩程7時間20分 合計12時間50分

費 用 概算合計 交通費11,200円+宿泊費7,800円=合計19,000円

交通費はジパング、ホリデーパスを含まず。(小淵沢駅はスイカ、パスモは不可)

地 図 昭文社 「八ヶ岳・蓼科」

係 CL:小澤 SL:小笠原 TEL:046-873-7952 携帯 090-2534-9511

申込み 8月例会まで

持ち物 弁当2食(12日、13日昼食) 水筒、灯具、雨具、防寒具、その他1泊2日山行に必
要な物

その他 八ヶ岳の8峰のうち、最高峰の赤岳を含め3峰を縦走します。北八ヶ岳の峰に比較し
て、岩場の多いルートです。ステップをゆっくり慎重に歩きたいと思います。
天候に恵まれたら雲海の上に富士山が浮かび上がってくれるかも。

『山行報告』

第1704回報告 御正体山(1681.6m)～石割山(1413m)

実施日 6月1日(月) 天候:曇りのち大雨 係 渡部 道明 記録 谷 真理子
報 告 タクシーにて白井平より入る。ヒノキ、スギの植林地の中を行き、やがて沢を二回渡る。ブナ、コナラ、モミジの混成林の中のしっかりした尾根道にのる。急坂の連続でなかなか手強い山と実感する。頂上は1等三角点、少祠と案内板とベンチのみの広い平地、マコゼンノ丸といわれている。

下山は山伏峠あたりで雷雨の為、石割山はあきらめ山伏峠を目指す。下山路はまたたく間に水路と化す。大きくえぐれた滑りやすい山道を慎重に歩き通し、山伏峠で雨は止み、夏の日差しを浴び国道を石割の湯へと歩く。さっぱりした後、解散となり、駿河小山駅へと向かう。

コース 駿河小山駅＝タクシー＝白井平(御正橋) 8:15…林道終点 8:24…道坂峠分岐 9:47
タイム 御正体山頂 11:00…前の岳 12:15…中の岳 12:40…山伏峠分岐 13:20…山伏峠 14:30
…石割温泉 15:30＝タクシー＝駿河小山駅 17:50

参加者 ◎渡部 ○齋藤 小笠原 春日井 坂間 柿沢 湯浅 今泉 板垣 谷

第1703回報告 一ノ倉岳 (1974m)

実施日 6月1日(月)～2日(火) 雨天で30日(土)～31(日)を変更 係 飯島和子

天候 1日 晴 2日 快晴 記録 竹尾亮三

報告 [1日] 谷川岳、白毛門の山々を見ながらしばらく登ると、イワウチワ、ムラサキヤシオなど、色々な花が目を楽しませてくれる。熊穴沢避難小屋を過ぎ、ロープの有る岩場を含めた急登が続く、展望の良い天狗の溜まり場に到着。稜線がのびやかで美しい。シャクナゲが所々に咲く笹の草原を通り高度を上げてゆくと最後は雪田である。アイゼン無しで登り終えると肩の小屋である。建替えられた綺麗な小屋に荷物を置き、ミネザクラ越しに稜線が続くオジカ沢ノ頭に向かって下るとハクサンイチゲの花や蕾がたくさん迎えてくれる。その中にハクサンコザクラが咲いているのが愛らしい。同宿者は1人のみでした。

[2日] 小屋から登ると、直ぐ谷川岳の双耳峰の一つトマノ耳に着く。平標山、苗場山、燧ヶ岳などすばらしい展望である。もう一つのピークであるオキノ耳まで、鎖場は慎重に通過しシラネアオイなどの花も相変わらず。途中のノゾキで恐る恐る一ノ倉沢を見下ろし、急坂を登り返せば一ノ倉岳である。時間の余裕で、茂倉岳まで足を延ばす。下ると、直ぐ雪田で、上り返すと茂倉岳である。肩の小屋、谷川岳の双耳峰、一ノ倉岳と今日のコースの稜線が一望である。往路を戻り小屋に到着、昼食後、再び花を楽しみながら天神平に帰還する。雪田を残す山々の展望、高山植物の花々など、強く記憶に残る山行でした。

コース [1日] 天神平駅 11:20--穴熊沢避難小屋 12:25～12:35--天狗の留り場 13:15～
タイム 13:50--肩の小屋 14:35(泊)

[2日] 肩の小屋 7:00--トマノ耳 7:10～7:20--オキノ耳 7:40～7:50--一ノ倉岳 8:25～8:40--茂倉山 9:10～9:25--肩の小屋 11:15～12:05--天神平駅 13:40＝土合口駅＝水上駅＝横浜 18:37

参加者 ◎飯島、金本、佐々木、花島、和久田、竹尾

計6名

第1705回 秘湯巡り・ハイク 鬼面山と鷺倉温泉 (一般向き)

期日 6月4日(木)～5日(金) 1泊2日 係り 澤野正明 記録 佐藤哲夫

報告 第一日目は 曇り空の下 タケノコ狩りを楽しみながら鬼面山を、第二日目はガスに巻かれ 残雪と登山道の雪融け水に苦労し東吾妻山を それぞれ登頂した。タケノコ狩りは計画通り たっぷり時間を掛け 笹藪の奥まで深く分け入り 充分な収穫を挙げて満足。東吾妻は歩行に思わぬ時間を費やし 20分早くなったバス発車時間に無事 間に合った。

コース 4日 新野地温泉 10:23--旧土湯峠--鬼面山--旧土湯峠--新野地温泉--鷺倉温泉 15:30 (タケノコ狩り三箇所計2時間 休憩40分含む)
5日 浄土平 11:00--酸ヶ平 11:50--鎌沼--姥ヶ原 12:15 昼食 12:45--東吾妻山 13:45 13:50--姥ヶ原 14:35--浄土平 15:40

参加者 ◎澤野、○足立、有山、岩片、今井、板垣、御園、中村、池田、佐藤 計10名

第 1709 回報告 刈込湖 (1617m)・高山 (1666m) ～千手ヶ浜

実施日 6月18日(木)～6月20日(土) 係・記録 竹尾亮三

天候 18日 曇一時霧雨 19日 快晴 20日 快晴のち曇

報告 [18日] 昼食時に降っていた雨もおおるり山荘に着く頃には止み、湯元源泉地より整備された山道を登り始める。巨岩が横たわる小峠には休憩用ベンチが待っている。ここからダケカンバが目立つ緩やかな下りと、数箇所の急斜面を木製の階段で下ると、刈込湖の砂浜に到着。周囲は山々に囲まれ、静寂に包まれている。連結する切込湖の方向を眺め、往路を戻る。おおるり山荘専用の2つの源泉を確認し、白樺とレンゲツツジの花が待つ山荘に戻る。

[19日] 竜頭滝上の登山口より山道を登る。自然林からこぼれる陽、エゾハルゼミの声が続き、花を地面に残したシロヤシオ群の間を登りきると高山である。頂上は広くダケカンバや広葉樹が美しい。千手ヶ浜への急坂を問題なく通過し、中禅寺湖の砂浜に到着。湖畔の道を経由し、千手ヶ浜の草加市自然の家の敷地に入ると、赤紫のクリンソウの大群生に驚く。黒い蝶が舞い、白樺の丸太に座って昼食である。舗装道路と別れ、西ノ湖に向かうとカラマツ林の中、真直ぐに続く道の景色はすばらしい。西ノ湖より、千手の森歩道を緩やかに下る。この自然林のすばらしさにも感動である。湖畔に着き、民家のクリンソウの大群生地に着くと紅白のクリンソウ群、小川に映るクリンソウ群など再び感激する。奥日光の自然を堪能した1日でした。

[20日] 朝5時30分に山荘を出て、湯ノ湖一周と、湯滝見物に出かける。レンゲツツジと周囲の森が湖面に映っている。半周したところで湯滝の上、下から見事な水量と幅を持つ湯滝を鑑賞して再び湖畔まで戻り、残りの半周を歩く。ビジターセンター前にはハマナスの花がさいている。

朝食後、帰路は三本松の戦場ヶ原展望台からの男体山と、世界遺産輪王寺見学のおまけ付である。計画通りのコースを歩き、色々と楽しんだ3日間でした。紅葉の時期に再び訪問したい奥日光です。

コース [18日] 横浜駅西口 8:10＝バス＝おおるり山荘 13:15～13:40—小峠 1430
タイム ～13:40—切込湖—湯元源泉地 16:50—おおるり山荘 17:00

[19日] 湖畔前 7:27＝バス＝滝上 7:38～7:50—高山 9:20～9:45—10:55～11:00
—ヶ浜バス停 11:20～11:30—自然の家 11:40～12:30—西ノ湖 13:00～
13:15—

クリンソウ群生地 14:05～14:25—千手ヶ浜バス停 14:35～15:20＝赤沼車庫
15:50—赤沼バス停 16:19＝バス＝湖畔前 16:39—山荘 16:42

[20日] 山荘 5:30—湯滝 6:05～6:15—山荘 6:55～9:45＝バス＝三本松＝横浜駅
15:35

参加者 ○春日井、足立、澤野、中村、御園、渡部、大川、坂間、山田、佐藤夫妻、
茂木夫妻、◎竹尾 計14名

第1707 回報告**表那須連峰縦走**

実施日 6月13日(土)～14日(日) 天候 両日とも曇りのち雨

係 金本 勲 記録 山田 和子

報 告 三本槍～甲子温泉の縦走は、長年行きたい所のひとつでした。今回参加して宿題のひとつが片づいた思いでいます。

13日は午後4時頃から雨。14日は雷雨の予報だったので、5時半に出発、早い行動を心がけたが、11時半、ひょうが襲来！樹の下や笹やぶに逃れたが全く意味なし。カサを出した人が正解。甲子山を越えた1時半頃からは激しい雷雨にもつかまり散々でした。でも、自然の驚異から、いろんなことを学ばされた。花や露天風呂も良かったし、和気あいあいと楽しい山行でした。

登山道は整備されているが、ガレ場や、根曲がり竹をトラバースする地点で、時間がかかった。旧坊主沼避難小屋は撤去され東側山中に新設されたとのことでした。

＊三斗小屋～甲子温泉間、甲子温泉もケータイ圏外で要注意。

コース 13日(省略) 14日 三斗小屋温泉 5:30…隠居倉 6:30…熊見曾根 7:05…三本槍岳 8:23～35…須立山 9:43～50…坊主沼 11:15～50…甲子山 13:07～15…甲子温泉 15:15～16:00(予約タクシー)＝新白河 16:40

参加者 ◎金本、服部、佐々木、和久田、小澤、山田 計6名

第1710 回報告**浅草岳、守門岳**

実施日 6/29(月)晴～30(火)雨のち晴

係・記録 春日井 孝行

報 告 ・本山行は、春日井 05 年 11 月に入会以来、係を担当させてもらった支部山行第 30 回の記念すべきもの。今後も皆さんどうぞよろしく。

・1日目：浅草岳／皆さんのお目当てヒメサユリ⇒群生地にはもちろん、登山道脇にも咲いており誰もが大喜び。雪田のトラバースは慎重に歩く。

山頂からの眺め良し・目の下に田子倉湖、鬼ヶ面山、越後三山、守門岳。

・2日目：守門岳／雨の朝だったので、山頂を目指すことは止める。希望者7名だけ布引ノ滝を見に行く。対岸から眺める滝で、何段かの内最下段だけでも 100m 以上あろう大きな滝で感激。やがて雨も上がり、眺望の利く所まで登る。守門の全容、後ろの越後駒を見て下山す。

コースタイム 1日目：ネズモチ平 10:20…前岳 12:45…浅草岳 13:15/13:50…カヘヨノボッチ 14:40…ネズモチ平 16:40

2日目：大原登山口 8:00…(布引ノ滝往復1時間/エデシ往復2時間)…大原登山口 11:00(12時までワラビ採りをする)

参加者 ◎春日井、○和智、会計・花島、

今井、小笠原、和久田、坂間、渡部、今泉、板垣、谷田部 / 計11名

『お知らせ』

1. 新入会員紹介（6月1日付け）

会員 NO. 36376 平川 俊一（としかず）さん

再入会

会員 NO. 32934 山口 陽子さん

2. 現会員の訃報の扱いに関して

山行中の事故死はもちろんですが、それ以外の事故及び病気の場合も親族（関係者）の方から連絡があれば原則として現支部会員全員に連絡する。（一報を貰った方は支部長、または副支部長に通報して下さい）連絡は支部長、副支部長を主として支部委員があたる。方法としてメールを主体にしますので、パソコン、携帯をを問わず持っている人で未だ支部にアドレスを届けていない方は提出して下さい。

勿論、式に参列にするか否かの判断は会員の自由です。

2. 個人山行の呼びかけ（実施日は応相談）企 画：齋藤 郁夫

- A. 富士山と宝永山 9月中旬頃（1泊2日）
富士宮口新五合目より登山開始、御殿場口8合目赤岩八号館に一泊。
翌日山頂を往復し、帰路宝永山に立寄り、富士宮口に下山。
横浜市内よりマイカーで出発、2-3の賛同者を希望
- B. 入笠山周辺の山歩き 10月下旬（1泊2日～2泊3日 自炊設備完備）
守屋山の避難小屋に泊（無料 但し寝具無し 水場・トイレ完備）
対象となる山：守屋山、入笠山、釜無山など
横浜市内よりマイカーで出発、3-4人の賛同者を希望

3. 個人山行報告 「大倉～蛭ヶ岳往復」

春日井 孝行

2009-6-9（火）／曇／単独

膝痛を騙しだましの山行に、ここのところちょっと余裕が感じられたので、久しぶりに大倉～蛭ヶ岳往復に挑戦してみた。（「トレーニング山行兼体力測定」と称します）

『コースタイム』大倉 7:00－駒止 8:10－堀山の家 8:25－花立山荘 9:10－塔ヶ岳 9:40／10:00
－竜ヶ馬場 10:30－丹沢山 10:50－不動ノ峰東屋 11:20／35－鬼ヶ岩 11:55－蛭ヶ岳 12:20／
40－棚沢ノ頭 13:20－丹沢山 14:10／20－塔 15:20／30－大倉 18:00

- ・久しぶりの強行軍でちょっときつかったが、単独行だから歩けたと思う。
- ・往きの尊仏山荘で花立さん（ご主人）には、「夕立の心配も有るが丹沢山まで行ってくる」と言って出たが、天気はなんとかもったし体調もまあまあ良かったので蛭へ。
- ・午後3時を過ぎた尊仏山荘に客なし。「いつもは甘酒だけど、今日は気分がいいから缶ビール飲ませて！、ゆっくり慎重に下るから」と禁を破る。10分間だけ談笑す。

4. トクトク切符情報（JR東日本）

1) ツーデーパス

期間限定で復活

発売期間：H21. 6/20～9/26

利用期間：7/20～8/31の毎日、及び9/5～9/27の土休日

連続する2日間

おねだん：5,000円 大人の休日倶楽部会員は3,500円

2) ホリデーパス

「大人の休日倶楽部会員用・ホリデーパス」の発売

発売期間：6/4～7/26 8/12～9/27

利用期間：7月の土・日 及び18～26 9月の土日と休日

おねだん：1,000円（通常価格 2,300円）

但し フリーエリア内のJR東日本の駅の「指定席券売機」のみの
限定発売。

いずれも特急券を買えば新幹線・特急列車も利用できる。

利用できるエリアはJR東日本のHP参照のこと。

山行に大いに利用して下さい。

5. おもいで山 (26)

♪ 来月の例会 ♪

8 月 12 日 (水) 18 : 30 ~ 20 : 00

県民センター 4 階 403 号室 司会 春日井さん

以後の例会日 : 9 月 9 日 (水)、10 月 14 日 (水)、11 月 11 日 (水)、12 月 9 日 (水)
 (足立さん) (金本さん) (小澤さん) (竹尾さん)

【記録】

6月の支部山行記録

回数	日	曜日	山 行 名	係	人数
1704	1	月	御正体山～石割山	渡部	10
1703	1～2	月～火	一ノ倉岳	飯島	6
1705	4～5	木～金	鬼面山～鷺倉温泉	澤野	10
1706	5	金	明神峠～不老山	谷	雨天中止
1707	13～14	土～日	表那須連峰縦走	金本	6
1708	17	水	二宮ウォーキング	谷	都合中止
1709	18～20	木～土	刈込湖・高山・千手ヶ浜	竹尾	14
1710	29～30	月～火	浅草岳～守門岳	春日井	11

☆今後の支部山行計画☆

平成21年7月～平成21年10月

回数	月	日	曜 日	山 行 名	行 程	係り	備 考
1711	7	11	土	蕎麦粒山	日帰り	金本	奥多摩
1712		12	日	霧降高原・大山	日帰り	竹尾	日光 ニッコウキスゲと滝
1713		27～28	月～火	アサヨ峰	1泊2日	春日井	
1714	8	6～7	木～金	尻焼温泉と野反湖周辺の山	1泊2日	澤野	群馬 秘湯巡りとハイク
1715		11	火	御坂山・黒岳	日帰り	渡部	御坂山脈
1716		12～14	水～金	唐松岳・五竜岳	2泊3日	三浦昌	北アルプス
1717		22	土	乾徳山	日帰り	竹尾	山梨 華嚴の花畑と大展望
1718		28～31	金～月	奥穂高岳	3泊4日	齋藤	徳沢着て穂高岳パノラマコース
1719		29～30	土～日	街道を歩く（その9）	1泊2日	芹沢	安中～坂本（泊）～沓掛
1720		31～1	月～火	岩菅山・裏岩菅山	1泊2日	春日井	裏岩菅山往復も
中 止		2～3	水～木	大塩裏磐梯温泉と雄国山	1泊2日	澤野	福島 秘湯巡りとハイク
1721	9	5	土	（梓谷同）明神・明星ヶ岳	日帰り	渡部	箱根
1722		12	土	御前山	日帰り	竹尾	奥多摩三山のひとつ
1723		12～13	土～日	南八ヶ岳縦走	1泊2日	小澤	長野 綱笠・権現・赤岳
1724		21～22	月～火	燧ヶ岳	1泊2日	金本	尾瀬
中 止		21～22	月～火	西谷山	1泊2日	春日井	奥多摩 避難小屋へようこそ
1725		26～27	土～日	街道を歩く（その10）	1泊2日	芹沢	沓掛～岩村田（泊）～芦田
1726	10	1～3	木～土	鳳凰三山	2泊3日	竹尾	
1727		3	土	倉見山	日帰り	澤野	富士急沿線
1728		8	木	日陰本田山	日帰り	谷	奥多摩
1729		10～11	土～日	大岳～北横岳	1泊2日	春日井	北ハツ カラマツの黄金色

☆今後の支部山行計画☆

平成 21 年 10 月～平成 22 年 1 月

回数	月	日	曜 日	山 行 名	行 程	係り	備 考
1730	10	10～11	土～日	仙丈岳	1泊2日	金本	南アルプス
1731		17～19	土～月	森吉の滝めぐり	2泊3日	澤野	秋田 森吉山周辺
1732		16～17	金～土	通仙峡・瑞牆山	1泊2日	竹尾	山梨 紅葉の岩山の名峰へ
1733		17	土	文台山（大野山）・尾崎山	日帰り	熊谷	都留市駅から
1734		19	月	大楠山～浄楽寺	日帰り	小池	運慶作の仏像を見る
1735		19～21	月～水	金峰山～甲武信～西沢溪谷	2泊3日	齋藤	奥秩父 大弛峠～
1736		22	木	足柄史跡ウォーク	日帰り	谷	足柄城跡をめぐる
中 止		24～26	土～月	和名倉山～飛龍山	2泊3日	和智	交通機関の関係で中止もある
1737		24	土	茅ヶ岳	日帰り	小澤	山梨
1738		27	火	愛鷹連峰・越前岳	日帰り	竹尾	静岡 富士山を従え駿河湾を望む
1739		31～1	土～日	街道を歩く（その 11）	1泊2日	芹沢	芦田～和田（泊）～下諏訪
1740	11	4～5	水～木	菰釣山～畦ヶ丸～西丹沢	1泊2日	齋藤	避難小屋泊
1741		5	木	金剛山～鉢岡山～宝山	日帰り	谷	藤野
1742		7	土	網代城山	日帰り	春日井	五日市 広徳寺イチョウは黄金色
1743		8	日	観音崎から防衛大学校祭	日帰り	祖父川	
1744		14	土	笹子雁ヶ腹摺山	日帰り	和智	山梨
1745		19	木	獅子舞の谷～港南台	日帰り	谷	鎌倉アルプス
1746		21	土	顔振峠～ユガテ～鎌北湖	日帰り	竹尾	秩父 人気の山里静寂を味わう
1747		22	日	四方津御前山～御はん山	日帰り	春日井	
1748		26	木	三国山～丹沢湖	日帰り	齋藤	
1749		28～29	土～日	街道を歩く（その 12）	1泊2日	芹沢	下諏訪～塩尻（泊）～本山
1750	12	1	火	（本部合同）京塚山～石盾尾山	日帰り	飯島	スケッチ山行
1751		4	金	辺室山	日帰り	春日井	丹沢 落ち葉を踏んで
1752		5	土	甲州高尾山	日帰り	和智	山梨
1753		7	月	百蔵山	日帰り	谷	山梨
1754		12～13	土～日	忘年山行	1泊2日	芹沢	伊豆湯河原方面
1755		18	金	農村公園～富士見塚	日帰り	谷	新松田 ウォーキング
1756		19	土	（おでん山行）秦野戸川公園	日帰り	岡野	水無川遊歩道・古墳公園
1757		20	日	滑川源流を歩く	日帰り	渡部	鎌倉アルプス
1758		23	水祝	寄・雨山峠・伊勢沢の頭・秦野峠	日帰り	齋藤	西丹沢で歩き納め
1759	1	5	火	磯子七福神	日帰り	御園	
1760		7	木	隅田川七福神	日帰り	茂木	
1761		7	木	大江戸の富士山めぐり	日帰り	祖父川	
1762		8	金	早川ウォーキング	日帰り	谷	早川～一夜城～湯本
1763		9	土	八王子城山	日帰り	春日井	富士山見えるかな？
1764		16	土	石老山	日帰り	竹尾	巨岩奇石と大樹の雰囲気
1765		24	日	三浦アルプス	日帰り	谷	
1766		30～31	土～日	街道を歩く（その 13）	1泊2日	芹沢	本山～奈良井（泊）～宮の越

計画は変更や訂正があります。最新のものをご覧下さい